

東武グループにおけるSDGsへの貢献

社会・環境の取り組みを振り返り、その内容をSDGsの観点に照らして取りまとめるとともに、本報告書で取りあげている具体的な「提供する価値」を以下に記載します。

SDGs	主な取り組み(掲載ページ)	東武グループが提供する価値
4 質の高い教育をみんなに	<ul style="list-style-type: none"> ●こども版社会環境報告書の発行(p.27) 	<ul style="list-style-type: none"> ●お客様をはじめとしたステークホルダーの環境意識の向上による環境の保全
5 ジェンダー平等を實現しよう	<ul style="list-style-type: none"> ●ダイバーシティ&インクルージョンの推進(p.35) 	<ul style="list-style-type: none"> ●誰もが意欲的に仕事に取り組める職場と従業員の生産性や創造性の向上による各種サービス
7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	<ul style="list-style-type: none"> ●鉄道車両・施設の省エネルギー化(p.43-44) ●建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)に基づく第三者認証取得の商業施設の供給(p.42) ●NIKKO MaaSの開始(p.29, 41) ●日光エリアにおけるカーボンニュートラルの推進(p.12, 41) ●太陽光発電事業(p.43) 	<ul style="list-style-type: none"> ●事業にかかる省エネルギー化及び再生可能エネルギーの創出による環境負荷低減及び持続可能な環境
8 働きがいも経済成長も	<ul style="list-style-type: none"> ●子育て支援施設併設マンションの供給(p.24) ●在宅勤務対応型分譲住宅の供給(p.24) ●共用部にワークスペースを備えた分譲マンションの供給(p.24) ●ワークスペース付き賃貸マンションの供給(p.25) ●サテライトオフィスの開設(p.25) ●シンフォニアマルシェの開催(p.32) 	<ul style="list-style-type: none"> ●多様な働き方が実現できる環境
9 産業と技術革新の基盤をつくろう	<ul style="list-style-type: none"> ●ホームドアの整備(p.21) ●車上データ監視装置「Remote」の活用(p.9, 43) ●太陽光・風などの自然エネルギーを活用したパッシブデザインの採用(p.45) 	<ul style="list-style-type: none"> ●安全・快適にご利用いただける輸送インフラ ●自然と共生する住環境
10 人や国の不平等をなくそう	<ul style="list-style-type: none"> ●車両・駅施設のバリアフリー対策(p.21) 	<ul style="list-style-type: none"> ●移動制約者をはじめ、あらゆるお客様が平等にご利用いただける環境
11 住み続けられるまちづくりを	<ul style="list-style-type: none"> ●鉄道施設における災害対策(p.22) ●鉄道立体化の推進(p.28) ●TOBU POINT 子育て応援プログラム(p.10, 14) 	<ul style="list-style-type: none"> ●被災を軽減し、安全性を向上した交通インフラと継続する輸送サービス ●安全性向上・道路渋滞の解消及び地域の一体化 ●小児通学定期券全額ポイントバック ●長期休み小児運賃ポイントバック
12 つくる責任 つかう責任	<ul style="list-style-type: none"> ●代替資材・再生製品の使用(p.46) ●農産物のフードロス課題の解決(p.28) 	<ul style="list-style-type: none"> ●事業活動により生じる廃棄物量等の低減による持続可能な循環型社会 ●沿線地場産の農産物廃棄抑制と生鮮野菜の消費者への供給 ●サーキュラーエコノミー(循環型経済)システム構築
13 気候変動に具体的な対策を	<ul style="list-style-type: none"> ●NIKKO MaaSの開始(p.29, 41) ●日光エリアにおけるカーボンニュートラルの推進(p.12, 41) ●地域冷暖房システムや蓄熱システムの導入(p.41) ●低炭素熱供給事業(p.42) ●建築物省エネルギー性能表示制度(BELS)に基づく第三者認証取得の商業施設の供給(p.42) ●太陽光発電事業(p.43) ●省エネルギー車両・LED照明等の導入(p.43-44) ●鉄道施設における災害対策(p.22) 	<ul style="list-style-type: none"> ●CO₂排出量削減等を通じた環境負荷低減による気候変動抑制 ●災害リスクの低減を通じた交通インフラとしての信頼性向上による利用促進(環境負荷低減)
15 陸の豊かさも守ろう	<ul style="list-style-type: none"> ●森林保全活動によるカーボンオフセット・クレジットの創出・活用(p.43) ●生物多様性(種の保存)(p.46) 	<ul style="list-style-type: none"> ●森林保全及び生物多様性保護
16 平和と公正をすべての人に	<ul style="list-style-type: none"> ●機動的かつ公正なコーポレート・ガバナンス(p.17) ●情報セキュリティ及びサイバーセキュリティ体制強化(p.18) 	<ul style="list-style-type: none"> ●ステークホルダーに対する信頼性の向上 ●サイバーリスクの排除、軽減による信頼性の向上
17 パートナリシップで目標を達成しよう	<ul style="list-style-type: none"> ●産・官・学連携による次世代まちづくりの推進(p.13) ●#アップサイクル TOCHIGI(p.14) ●東武動物公園駅西口商業施設の開業(p.28) ●鉄道立体化の推進(p.28) ●地域活性化施策(p.28-30) ●農産物のフードロス課題の解決(p.28) ●パリューチェーンとの協力体制構築(p.32) ●国立公園オフィシャルパートナーシップ締結(p.46) 	<ul style="list-style-type: none"> ●パートナーシップ(産・官・学連携)による次世代まちづくり ●楽しい旅行やライフスタイルの共創 ●街・コミュニティの形成による地域社会の活性化 ●パートナーシップによるインフラ整備推進、地域社会の活性化 ●パートナーシップ(産・学・官連携)による社会課題(フードロス)の解決 ●サーキュラーエコノミー(循環型経済)システム構築 ●持続したサービスの提供・共存する社会 ●国立公園の魅力発信と公園利用者拡大を通じた自然環境保全の重要性の理解度向上